



シリーズ 今、気づき、じんけん

共に生きる 22

一人で抱え込まず 周りを頼って

令和3年度、市の長寿支援課に届いた高齢者虐待相談や通報件数は、60件でした。「その数以上に相談したい人はいるはずなので、気軽に相談できる心よりどころになりたい」と、支援を続けている仲尚美さんに話を聞きました。

誰にも相談できない

虐待の兆候に気付いて高齢者本人に聞いても、認めないケースが多いです。「面倒を見てもらっているから」、「自分の育て方が悪かったから」と虐待を自分のせいにして、助けを求めないんです。施設の利用を説得しても、「家を離れたくない」と拒むケースも多いですね。虐待をする側も、手を上げたり大きな声を出したりしたこと、強い罪悪感を抱き、誰にも相談できずにいます。私たち介護士が虐待に気付くきっかけは、何げない表情や雰囲気、いつもと違うこと。デイサービスのスタッフから「入浴時に傷があった」、「送迎のとき、家族の様子がおかしかった」と相談を受けて気付くこともあります。

「介護は完璧じゃなくていいんです」と話す仲尚美さん



仲尚美さん

「なかよしケアプランサービス」の管理者。ケアマネジャーとして22年間、現場で勤務。主任介護支援専門員の資格も有している。昭和48(1973)年生まれ

お互いを大切に思っているから

虐待をするのは愛情がないからだと思われがちです。でも、介護をする側もされる側もお互いに思い合っているからこそ、すれ違いが生じていることがほとんど。どう介護をしたらいいのか分からなかったり、病気や年齢のせいが変わってしまったことを受け入れられなかったりするから衝突するんです。思いが強まって、すれ違いが起きたとき、デイサービスなどを利用して離れる時間を設けることも、家族同士が長く向き合うためには必要です。

自分らしくいられる時間を大切に

「毎週やっていた趣味ができなくなった」、「友だちとお茶をしなくなった」など、介護をする側の小さな変化は自分の限界に気付くきっかけでもあります。「介護をするから自分のやりたいことができなくなって当たり前だ」と思う人はたくさんいますが、諦めなくてもいいんです。少しでもきつと感じたら、周りを頼ってください。介護スタッフを「話を聞いてくれる存在」と周囲の人が悩んでいる人に伝えるだけでも支援につながるかもしれません。介護する側が自分らしくいられる時間を持つことで、お互いが幸せに生きることにつながると思います。

◎長寿支援課

(☎0942・30・9038、FAX 0942・36・6845)



拝殿の北側に中門・透塀・本殿が建立。東西約20メートル、南北約26メートルの透塀に取り囲まれた中に、木造平屋建て銅板ぶきの本殿があります

7月22日、国の文化審議会は篠山神社(篠山町)の本殿・拝殿・中門・透塀の計4件を、国の登録有形文化財とするよう文部科学大臣に答申しました。
端正で堂々とした構えの本殿、開放的な拝殿、平唐門形式の中門、本殿を囲む透塀が、厳肅な境内を構成し、明治前期の近代的な神社建築の代表として、高く評価されました。
篠山神社は、久留米藩主・有馬家の居城だった久留米城本丸跡にあります。初代藩主有馬豊氏、7代藩主頼徳、10代藩主頼永、11代藩主頼成、14代当主有馬頼寧が祭られています。大政奉還後、1875(明治8)年に久留米城は、石垣だけを残して解体されます。1879(明治12)年、旧藩士や領民の有志が有馬家への思いと感謝のために建立しました。各所に有馬家の家紋・巴紋が施されています。

市民の皆さんの生活のために、誇りややりがいを持って働く職員を募集します。高卒程度を対象としたⅢ種の募集人数を、昨年度の5人から7人へ増やします。
【募集職種・採用予定人数】
■Ⅰ種民間等経験枠獣医師職1人、診療放射線職1人、電気職1人
■Ⅱ種保育職2人 ■Ⅲ種事務職3人、土木職3人、事務職(障害者対象)1人
【1次試験】Ⅰ種民間等経験枠は9月24日(土)~10月10日(祝)・全国のテストセンター。Ⅱ・Ⅲ種は9月25日(日)・久留米大学御井キャンパス。Ⅲ種障害者対象は10月1日(土)・久留米市公会館
【申込締切】郵送は9月12日(月)、電子申請は9月15日(木)
【試験詳細】受験資格や試験内容

令和2年度入庁の鶴田紗耶さん(左)と令和4年度入庁の草場悠輔さん
などの詳細をまとめた試験案内を必ず確認してください。市ホームページからダウンロードできます。郵送請求も可能です。
◎人事厚生課(☎0942・30・9056、FAX 0942・30・9706)



明治前期の近代的な 神社建築の代表

篠山神社が国登録有形文化財に



高卒程度(Ⅲ種)の募集増

秋期市職員採用試験

